

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立 加賀 中学校 校長 森田 卓司

## 1 学校教育目標

学ぶ人  
鍛える人  
思いやる人

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ① 図書の分類を理解し、目的に応じた資料の収集、選択、活用ができる。
- ② 学校図書館を活用して、自らの進路選択に役立てる態度を養う。
- ③ 読書活動をとおして、読書の楽しさ、創造力、知的好奇心、豊かな心を育成する。

## 3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 8967 冊（蔵書基準冊数 7360 冊）／ 蔵書率 121 %（前年度末 120 %）									
	② 新規購入図書 296 冊 / 廃棄図書 227 冊 / 増減冊数 69 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3.4%	3.0%	10.5%	10.3%	10.3%	5.0%	3.0%	9.7%	7.5%	37.3%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、昼休みから17時まで									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 11.1 冊（前々年度末：12.7 冊）									
	③ 学校図書館利用率 1980 %（前々年度末：1790 %）									

## （令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 9146 冊（蔵書基準冊数 7360 冊）／ 蔵書率 124 %									
	② 新規購入図書 428 冊 / 廃棄図書 250 冊 / 増減冊数 178 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3.4%	3.1%	9.9%	11%	10.2%	5.3%	3%	10%	6%	38.1%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間：昼休みから17時まで（前年度からの変更あり 昼休み5分延長）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 13.2 冊（前年度末：11.1 冊）									
	③ 学校図書館利用率 2724 %（前年度末：1980%）									

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 学校図書館のしくみを知り、正しく利用する態度を養う。
	② 総合的な学習の時間において、図書館資料を活用して必要な情報を収集できる能力を養う。
	③ 本に興味、関心を持ち、読書の楽しさを知り、継続して学校図書館を利用できる態度を養う。

今年度の成果目標	達成基準
① 図書館のしくみと利用の仕方を知る	① 第1学年の学校図書館オリエンテーション受講率100%
② 総合的な学習の時間で、図書館資料やICT機器を活用し探究的な学習に取り組み、フリップを完成させることができる。	② 総合的な学習の時間でのフリップ作成における提出率100%
③ 学校図書館利用して、継続した読書ができる。	③ 第1学年の生徒一人あたりの年間貸出平均冊数前年度増

目標達成状況
② オリエンテーションを国語科の授業で実施し、受講率は100%達成。
③ 総合的な学習の時間で図書館資料を活用してフリップを作成、提出率は100%達成。
④ 第1学年の生徒一人あたりの年間貸出平均冊数は、前年度（15.4冊）から今年度（11.1冊）と減少。

<b>第2学年</b>	① 分類を理解し、読書や学習に学校図書館を活用しようとする態度を養う。 ② 興味・関心のある分野について、自ら調べ考える力を育成する。 ③ 読書の幅を広げ、継続した読書しようとする態度を養う。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 図書館資料やICT機器を活用して探究的な学習に取り組み、考えをまとめることができる。 ② 校外学習事前学習で、図書館資料やICT機器を活用して情報を収集し、フリップで表現することができる。 ③ 学校図書館を利用して、継続した読書ができる。	① 第2学年の調べる学習コンクール参加率80% ② 校外学習の事前学習課題提出率100% ③ 第2学年の生徒一人あたりの年間貸出冊数前年度増
<b>目標達成状況</b>	
① 第2学年の調べる学習コンクール参加率79.3%で、ほぼ達成。 ② 校外学習での利用はなかったが、総合の防災学習で図書資料を活用してフリップを作成した。 ③ 第2学年の生徒一人あたりの年間貸出平均冊数は前年度(9.4冊)より増加(13.3冊)。	
<b>第3学年</b>	① 自分に必要な情報を収集し、学習や自己の進路選択に役立てようとする態度を養う。 ② 読書の楽しさと同時に、読解力や思考力を高めようとする態度を養う。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 修学旅行の学習で、図書館資料やICT機器を活用して情報を収集し、フリップで表現することができる。 ② 進路に必要な情報を収集し活用することができる。 ③ 学校図書館を利用して継続した読書ができる。	① 修学旅行事前学習課題提出100% ② 総合的な学習の時間における学校図書館の利用2回以上 ③ 第3学年の生徒一人あたりの年間貸出平均冊数前年度増
<b>目標達成状況</b>	
② 修学旅行事前学習課題提出100%達成。 ② 総合的な学習における図書館利用はなかったが、図書館資料を提供した。 ③ 生徒一人あたりの年間貸出平均冊数は前年度(2.2冊)より増加(7.1冊)。	

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<b>【蔵書・配架等に関すること】</b> 書架で3桁分類に合わせた表示を作成する。	表示の作成終了
<b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b> ① 1年生入学時の学校図書館オリエンテーションでは、資料作成、実施を連携・協働する。 ② 学級文庫の管理、イベントの企画を協働する。 ③ 図書便りの発行、ICTを活用した広報活動を連携して行う	① オリエンテーションで利用の仕方を学習し、定着した。 ② 学級文庫は図書委員が管理、イベントは図書委員と学校司書が中心となって企画、実行した。 ③ 図書だよりは学校司書が発行。昼休みにICT機器を活用しスライドショーを上映した。
<b>【その他】</b>	

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・魅力的な図書館になっている。蔵書も多く、選書がしやすい。一人用のソファが置いてあり、座って読書を楽しむ生徒もいるので、図書館環境は良く工夫されている。
- ・また、図書館に足を運ぶような楽しい企画を催すことで、図書館に興味を持つ生徒も増えていると思うが、やはり全体的には、放課後の図書館利用生徒数はあまり多くなく、貸し出し数もまだまだ課題があるところである。

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・開かれた学校づくり協議会からの年度末評価の中には、具体的な評価・要望はなかった。ただ、協議会の中で、図書館の放課後利用について本を借りるだけでなく、勉強ができることを全生徒が知っているのかという質問があった。もちろん、図書館の使い方についてオリエンテーションしているので、知っているはずだが、あまり勉強で利用するより、部活動や塾、自分の好きなことへの興味の方が強いのではないかと思う。もっと放課後の利用についてもアピールしてもよいかと思う。